



三州病院広報誌

和

なごみ

春・夏号
2014

第18号

<http://www.sansyu-hp.jp/>



患者様の作品

CONTENTS もくじ

ピックアップ

医療安全管理委員会(部門会)、施設企画管理室 P1、2

患者様のこえ P1、2

もの忘れ外来 はじめました! P3

「ふまねっと」運動 P4

栄養部の取り組みについて P5

わたしの趣味 P6

院内・年間行事 P6

施設企画管理室



施設担当 快適な環境づくり

三州病院や関連施設の建物、建築設備等の保守、点検、管理、修理等を主な業務としています。

故障やトラブルの連絡が入れば内容を確認の上、院内で対応できるもの、外部の専門業者に依頼が必要なものとに区別し、早期の対処に心がけております。

患者様が快適な環境で入院生活が送れるように努めています。



システム担当 さらなる医療サービスの向上を目指して

病院内における情報システムの企画・開発・運用・管理や情報資産の安全管理などを行っています。

患者様が来院され受付するところから診察や検査、会計まで、円滑な医療サービスがご

提供できるように、日々、情報システムの安定稼働に努めています。

また病院のIT化により、さらなる医療サービスの向上や医療の効率化を目指し、ひいては地域医療にお役にたてるように努めています。

意見内容

患者さんをもっとやさしく、知ってほしいです。患者さんの悩みも聞いてほしいです。宜しくお願いします。患者さんは色々悩みを持っています。患者さんの意見も聞いてほしいです。宜しくお願いします。

回答

ご意見ありがとうございます。患者様のニーズに合った対応が出来なかったこととお詫びいたします。患者様の悩みや不安など胸の内を吐露すると気持ちも楽になりますよね。私たち看護師も少しでも患者様の思いを汲み取っていけるように努力していきたく思います。何かお気づきの点があればお知らせください。

(女子病棟)



もの忘れ外来 はじめました!

年を重ねると「昨日の出来事を思い出せない」「予定を忘れる」

「新しいことを覚えられない」と感じることや、

「同じことを何度も言う」「つじつまが合わない」と周りの人が

気付くことはありませんか?

「歳だからしょうがない」「もう〇〇歳だからそんなこともある」と

みなさん「おかしいな?」と思いながらやり過ごしています。

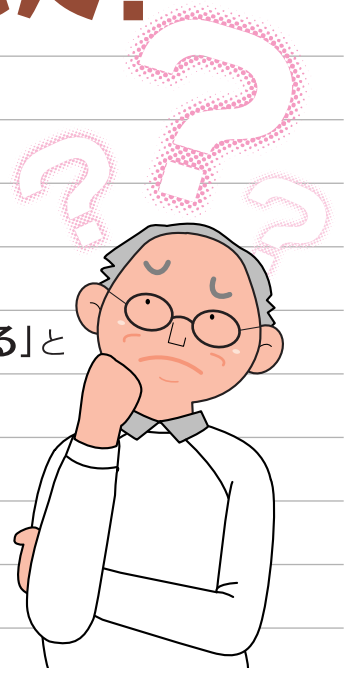
いよいよ地域生活が立ち行かなくなり、入院を希望されて病院の門を

くぐられてくるご家族にお伺いすると「2~3年前から、あれ?

と思うことがありました」というお言葉をよくお聞きします。

年相応の物忘れかもしれない、何もなければそれでいい。

今の生活を少しでも長く維持するために、早めの専門医受診をお勧めします。



何をするの?

(所要時間2時間程度)

問診

生活状況をお伺いします



検査



頭部CTや採血、
頸部超音波検査、
心理検査など

診察

老年期専門医が
診察いたします



現在の状態の説明、
治療や介護サービスについて
総合的にお話しします



もの忘れ外来は予約制です! まずはお電話下さい!

- 受付時間 月~金曜日 9:00~17:00
(祝祭日、年末年始、お盆を除く)
- 電話番号 099-238-0075 (代表)
- 診察日 土曜日午前 (初診)



「ふまねっと」運動

当院では、作業療法の機能訓練に、「ふまねっと」運動を導入しています。聞きなれない名称だと思いますが、簡単な紹介をしていきたいと思います。

1. 「ふまねっと」運動って何？

「ふまねっと」運動とは、50cm四方のマス目のできた大きな網を床に敷きこの網を踏まないようにゆっくり慎重に歩く運動です。マス目を利用したステップがたくさん用意されており、このステップを間違えないように学習しながら歩行のバランスを改善する運動学習プログラムです。集団で交差して歩くこともできるので、レクリエーションとしても楽しむことができます。

2. 杖歩行や歩行が不安定な方も楽しめます

杖歩行や、数歩しか歩行出来ない方でも参加できます。一歩一歩を貴重な運動資源として、大切にしたいと考えた末に開発されました。筋力向上を目指す従来の運動プログラムではなく、体の動きに注意を集中させて全身のバランスや認知機能を向上させることを重視しています。

3. 失敗すればするほど交流が深まります

「次はどっちの足だっけ？」と四苦八苦しなながら運動していきます。誰かが失敗すると思わず会場が盛り上がり拍手が起きたり、声援が寄せられたりと、にぎやかに活動が進んでいきます。黙々と体の機能を向上させる為だけに体を動かすのではなく、運動を通して他者とのつながりや絆を深め、毎日の生活を豊かにすることができるように交流の要素も重視していきます。

準備運動で体をほぐして～♪



手と足のリズムを間違えないように集中しています!



(ふまねっと運動のレクリエーションステップの一例)
ステップ名：どんぐりころころ

8					あそびましょ～
7	ぼっちゃん いっしょに				
6					こんにち は～
5	どじょうが でてきて				
4					さあ～ たいへん
3	おいけに はまって				
2					どんぶり こ～
1	どんぐり ころころ				
	A	B	C		

仮認定NPO法人地域健康づくり支援会ワンツースリー発行資料より抜粋

栄養部の 取り組みについて



当院の入院患者様は25%(4人に1人)が常食で、75%は特別食(糖尿病食や脂質異常食など)が必要な方や飲み込みが困難な方で、個々人に合わせた食事形態を日々検討しながら調整してお出ししております。

食事を目で見える

料理をはし・スプーンでつかむ

口まで運ぶ

舌に乗せ、歯で噛み砕く

唾液を出す

えんげ
嚥下する(飲み込む)

むせた時、せきをだす

私たちはこの一連の行為を自然に行い、からだに栄養を取り入れています。

しかし、病気やからだの機能低下により口から食べたり飲み込んだりすることに不自由をされる方々がいらっしゃいます。少しでも食べにくさを軽減していただき、口から食べる楽しみや機能維持を保てるように工夫しております。

写真はおせち料理です。このように患者様に応じた食事を提供しております。



常食



ゼリー食
(飲み込みが
困難な方向け)

安全には十分配慮し、お食事が[心の栄養]として受け止めていただけるように味や栄養管理はもちろんのこと、食事に楽しさと季節を感じていただければと心がけています。

春夏秋冬



☆わたしの趣味☆



私が本格的に釣りを始めたのは、今から3年ほど前に地元の港で、全国的に有名な釣り名人と出会ってからでした。釣りの基本を教えてもらい、まる2日間、その名人の技を見学しました。それを機会に、一緒に遠くは宮崎県、近くは薩摩半島の港を中心に、チヌ(黒鯛)釣りに行きます。年中釣りに行きますが、春夏秋はチヌ、冬は磯にクロ(メジナ)釣りに出かけています。

看護部 西村

院内行事 楽しい行事がいっぱい!

平成25年度実施行事

Pick Up

11月 演芸会

今年から新たに始まった演芸会。患者様と職員が一丸となって準備から練習、発表まで頑張りました。写真は療養病棟の“大きなかぶ”という劇の一コマです。「うんとこしょ、どっこいしょ。それでもかぶは抜けません」という掛け声と演技に、見ている皆さんも笑顔になっていましたよ。



12月 クリスマス

各病棟でクリスマス会が行われゲームや職員の出し物などで楽しい時間を過ごしたようです。昼食は豪華海鮮丼! 普段から刺身は人気メニューで、何種類ものお刺身が乗った海鮮丼は大変大好評でした。



1月 正月ゲーム

お正月にはお正月らしい催し物を、と職員が福笑いを手作りして楽しみました。その他にもカルタなども行い、昔ながらのお正月遊びに懐かしむ声も聞かれました。笑う門には福来る! 今年も皆様にとってよい1年でありますように!



一年を通して、楽しい行事がいっぱい!

- (4月) お花見 (各病棟)
- (6月) のど自慢大会
- (7月) セツ
- (8月) 院外レクリエーション (各病棟)
- (9月) 敬老会
- (10月) ゲーム大会
- (11月) 演芸会
- (12月) クリスマス会
- (1月) 正月ゲーム大会

- 毎月、誕生会も開催しています。様々な行事にボランティア大歓迎!
- 他にも各病棟、デイケアでも様々なレクリエーションを企画しています。

理念 基本行動指針


患者様を博愛の精神で受け入れ、
分け隔てなく、寛容の心で接します。

1. 患者様の人権に配慮し、
最善の医療とより高い入院生活環境を
提供します。
2. 精神科リハビリを促進し
早期退院に努め、
多くの方が地域で生活できるように努力し、
その家族を含めて支援します。
3. 常に医療について研鑽を怠らず、
医療人としての誇りと働き甲斐を持てる
環境の創造に努めます。
4. 関係機関と連携し、医療を通じて
地域への貢献に努め、地域と共に歩む
病院作りを目指します。

患者様の権利について

患者様が安心して、
より良い医療を受けられるように、
患者様の権利を尊重します。

1. 個人としてその人格を尊重される権利
2. 医師から十分な説明を受け、治療を受ける権利
3. 通信・面会の権利
4. 公平で差別をされない医療を受ける権利
5. 処遇等の不服を申し立てる権利
6. 医療上及び個人の秘密を守られる権利

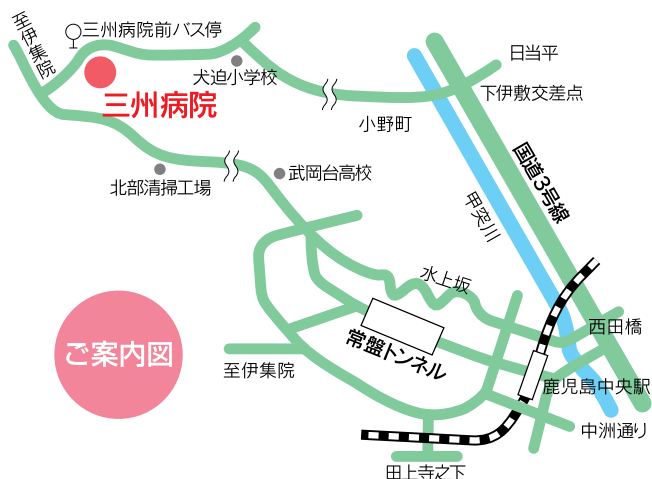


五月晴れの下、屋根より高い鯉のぼりがあちこちで楽しそうに泳いでいます。
さて、広報誌も第18号を発行することが出来ました。
今後も皆様から寄せられた声を参考に、たくさんの方々に喜んでもらえるように作っていきたいと思います。
ホームページアドレス <http://www.sansyu-hp.jp/>
☆ホームページでも広報誌をご覧いただけます。
(広報担当 瀬戸口)

交通のご案内 鹿児島交通バス



山形屋バスセンターから犬迫経由伊集院線にご乗車いただき、
三州病院前バス停でご降車下さい。



ご案内図



日本医療機能評価機構
認定病院



特定医療法人 共助会

三州病院

〒891-1205

鹿児島市犬迫町7783番地1

TEL/099(238)0075

FAX/099(238)0079

診療科目 精神科・内科

<http://www.sansyu-hp.jp/>

診療時間 午前 9:00~12:00 (受付8:30~11:00) 午後 13:30~17:00 (受付13:30~16:00)

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日

施設概要 病床数 213床
病棟 精神病棟 95床
精神療養病棟 60床
認知症治療病棟 58床

業務内容 ●精神療法 ●精神科作業療法
●精神科 デイケア・ナイトケア・ショートケア
●精神科訪問看護 ●もの忘れ外来 他